

日本の気象観測の歴史は古く、明治8年に設立された東京気象台に端を発し、昨年、令和7年は150周年の節目の年だったそうです。気象観測の目的はさまざまですが、当時から海運業のための航海の安全確保などの人命を守るための取組であったとされています。

我が国では自然災害の激甚化、頻発化が進んでいますが、現在においても、命を守るために気象情報が重要であることは変わりません。令和8年5月2日には奈良県を震源とする地震が発生し、本市でも震度3を観測しました。また、同月4日には洪水警報が発表され、私も職員と一緒に夜を徹して警戒に当たっていました。先月、6月3日には、隣県の和歌山県の一部地域に台風6号の接近に伴って線状降水帯が発生し、レベル5氾濫特別警報が発表されるなど、令和8年度はすでに災害の頻発化の兆候が見られます。

気象警報は、人々の命を守るために発表されていますが、発表されるだけでは命を守ることはできず、皆さまが実際に行動していただくことが必要です。本市は、広報かしば5月号のコラムで紹介した同報系防災行政無線の運用を開始しておりますが、市ホームページや各種のSNSにおける文字情報によるものも含めて、災害時に正確で適切かつ分かりやすい情報を発信することができるよう、できる限りの工夫を凝らしていきたいと考えています。



香芝市長 三橋 和史

市長の動きは市HPや公式YouTubeなどで公開しています



●コミュニティバス運休日：毎週木曜日、7月20日(月・祝)
*運行状況は市ホームページにてご確認ください。

市HP



●広報かしばの印刷用紙の変更について ナフサ不足により安定供給が困難であることから、広報かしば令和8年8月号以降の印刷に使用する紙の種類を変更します。ご理解のほど、よろしくお願いします。

パパッと簡単 クッキング! No. 135 色鮮やかな野菜のコラボ



パプリカのグリル

1人分:31kcal・塩分0.1g

【材料(2人分)】

- 赤パプリカ...1/2
ブロッコリー...30g
ミニトマト...2個 粉チーズ...1g
塩コショウ...少々 オリーブ油...小さじ1/2

【作り方】

- ①パプリカは縦に半分に切る。ブロッコリーは小さく分ける。ミニトマトは半分に切る。
②パプリカにブロッコリーとミニトマトを詰め、塩コショウと粉チーズ、オリーブ油をかける。
③オーブンなら200℃で5~6分、オーブントースターならアルミホイルを上からかぶせて3分、アルミホイルを外して3分焼いて出来上がり☆

*カラフルピーマンでもOK!
*レシピ協力：食のサポーターかしば

人権4コマまんが

てんいち先生



香芝検定 certificate examination for KASHIBA

二上山頂に葬られている天武天皇の皇子・大津皇子の名は、彼が生まれた場所の名に由来すると考えられています。それはどこでしょうか。

- ① 和泉の大津(泉大津市)
② 天智天皇の近江大津宮(大津市)
③ 博多の港・娜(な)の大津(福岡市)



香芝検定HP



(答えは23ページにあります)